

【第27回企画展】

サイエンス 霞ヶ浦

君は霞ヶ浦に 何をみるか…

Science Kasumigaura

~ Its Transition and Our Vision ~



2003年

3月15日(土)~6月15日(日)

※3月15日(土)は午後1時からの公開となります。

【自然講座】

「霞ヶ浦の生きものの変化はなぜ起きるのか」

3月16日(日)午後1時~3時 講師:春日清一氏(元国立環境研究所研究員)

大人&子どもフィールドガイド

「霞ヶ浦の鳥と魚を観察しよう」(土浦市・現地集合)

5月11日(日)午前9時~正午

※上記イベントはすべて事前申込み制となっています。

電話または博物館ホームページにてお申し込み下さい。

伝統的な漁具 せんづくり実演(会場:博物館内)

霞ヶ浦で使われていた伝統的な漁具“せん”づくりの実演を観覧することができます。

5月3日(土)午前10時~午後3時(正午~午後1時を除く)

■開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日 毎週月曜日(ただし5月5日は開館し、翌日が休館となります。)

■入館料 大人 720円(580円)
高・大学生 440円(300円)
小・中学生 140円(70円)

※()内は20名以上の団体料金です。

※未就学児・障害者手帳を持参の方は入館無料です。

※この料金には、本館内常設展・野外施設入場料が含まれています。

※毎週土曜日は、小・中・高校生は入館無料です。(但し春休み期間は除きます。)

※3月21日(金)、4月29日(火)、6月5日(木)は入館無料です。

共催/NHK水戸放送局

後援/ミュージアムパーク茨城県自然博物館友の会

次回企画展の
お知らせ

第28回「木の不思議 -木のちから 木のいのち-」
2003年7月12日(土)~9月28日(日)

ミュージアムパーク

茨城県自然博物館

〒306-0622 茨城県岩井市大崎700番地 TEL 0297-38-2000
ホームページアドレス <http://www.nat.pref.ibaraki.jp/>

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

第27回企画展

サイエンス 霞ヶ浦

「霞ヶ浦」を知っていますか。そこには、どんな生きものがいるでしょう。陸には、鳥や昆虫や小型の哺乳類、水の中には、魚やカエルやプランクトン、数多くの生きものが生息しています。しかし、これらの生きものは、時代とともに変化してきました。霞ヶ浦の生きもの歴史は、人々と湖の深いつながりの歴史でもあります。今、霞ヶ浦ではどんなことが起きているのでしょうか。私たちはどれだけこの湖に関心を持っているのでしょうか。身近な湖であるこの「霞ヶ浦」は、その全体像はあまり理解されていないのではないでしょうか。

■ 霞ヶ浦の生きもの

○変化している魚類相

今までに記録された魚類は104種です。これには、淡水魚ばかりではなく、回遊魚や海水魚も含まれています。最近確認された魚種は56種程で、外来魚が22種と全体の約4割をしめています。ワカサギやハゼのなかまなどの在来種も環境の変化に伴い個体数が著しく減少しています。霞ヶ浦の魚類相は大きく変化しています。



激減している
タナゴのなかま



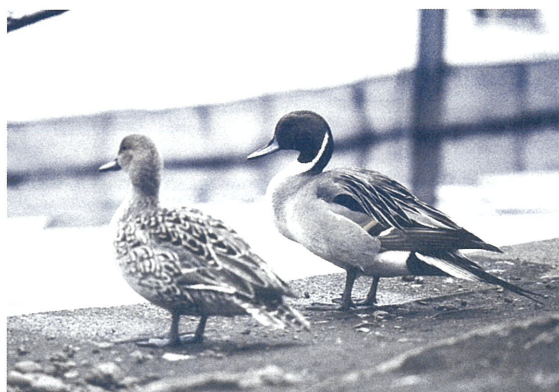
霞ヶ浦に
定着している外来魚:
チャンネルキャット
フィッシュ

○わずかに残る海岸性の植物

海岸線によく見られるハマヒルガオやハマエンドウが、霞ヶ浦の南端に近い桜川村の湖岸の砂丘などでわずかに見られます。これらの植物は、霞ヶ浦の歴史を語る生き証人として大切にしたいものです。

○霞ヶ浦にたくさん来る水鳥

霞ヶ浦は、カモ科鳥類の重要な越冬地となっており、茨城県内で確認されたカモ科鳥類31種のうち霞ヶ浦では23種が確認されています。その他にも湖の環境と密接に関係しながら生息する様々な鳥類が見られます。



霞ヶ浦で見られるカモの仲間



海岸の砂丘でよく見られるハマエンドウ

君は霞ヶ浦に何をみるか？

主な展示内容

- ◆ 鳥類はく製標本
マガモ、ハシビロガモ、アジサシ、ユリカモメ、コジュリン、オオヨシゴイなど
- ◆ 魚類はく製標本
コイ、ニゴイ、ギンブナ、ゲンゴロウブナ、ウナギ、ハクレン、アオウオなど
- ◆ 昆虫標本
ウチヤンマ、オニヤンマ、ギンヤンマ、ショウジョウトンボ、ユスリカの幼虫など
- ◆ 水槽での生体展示
ワカサギ、タナゴの仲間、チャンネルキャットフィッシュ、テナガエビなど
- ◆ その他
貝化石標本、昔の霞ヶ浦の映像、伝統的漁具など



交通案内

- 車利用の場合
 - ・常磐自動車道谷和原ICから20分
 - ・古河方面から境町経由50分
 - ・下館方面から下妻市経由1時間10分
 - ・土浦方面から水海道市経由1時間
- 鉄道・バス利用の場合
 - ・東武野田線愛宕駅から茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車→「自然博物館入口」下車→徒歩10分
 - ・関東鉄道常総線水海道駅から関東鉄道バス「岩井車庫行き」又は「岩井西高行き」乗車→「辺田三叉路」下車、茨城急行バス「野田市駅行き」に乗り換え→「自然博物館入口」下車→徒歩10分
 - ・東京駅八重洲口から高速バス「岩井行き」乗車→「辺田香取神社」下車茨城急行バス「野田市駅行き」に乗り換え→「自然博物館入口」下車→徒歩10分

*ペット及び遊具等の持ち込みはご遠慮下さい。